

# 「平成28年度全国学力・学習状況調査」の結果と分析について

## 1 はじめに

熊本県内小中学校では、熊本地震のため、問題等の発送の遅れなどによって、指定期日に実施することができない学校や、被災した学校では児童生徒の安全を確保することができない状態が続いたために、県下一斉の実施ができませんでした。よって、結果の全国集計値には熊本県が含まれていない数値となっています。長洲町においては5月6日～6月11日の間に学校の実情に合わせて実施することができました。本年度の全国学力・学習状況調査の結果については、「正確さ」についてはやや不安がありますが、長洲町の児童生徒の学力や学習状況がどのような状態にあるのかを把握し、指導の改善等に生かしてまいります。

## 2 調査の概要

○調査対象 小学校6年生 中学校3年生

### (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

#### ・A：「主として知識に関する問題」

身に付けておかなければならない内容や、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などに関わる問題

#### ・B：「主として活用に関する問題」

知識・技能を活用する力や、課題解決のため構想を立て実践し、評価・改善する力に関わる問題

### (2) 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

・学習意欲、学習方法、学習習慣、学習環境、生活の諸側面に関する調査

## 3 調査結果の概況

### (1) 教科に関する調査

#### ①国語

	小6・国語A知識	小6・国語B活用	中3・国語A知識	中3・国語B活用
全国平均正答率	72.9	57.8	75.6	66.5
町平均正答率	68.0	53.0	71.6	59.6

#### ②算数・数学

	小6・算数A知識	小6・算数B活用	中3・数学A知識	中3・数学B活用
全国平均正答率	77.6	47.2	62.2	44.1
町平均正答率	74.8	45.4	55.3	40.8

### (2) 生活に関する調査

#### 【全国平均を上回った項目】

- ◎読書の時間が多い。図書館に行くことが多い。
- ◎授業で分からない事があったら、先生に尋ねる。
- ◎中学生は「ともだちとの約束を守る」「いじめはいけないこと」の意識が高い。
- ◎中学生は「人の役に立つ人間になりたい」の意識が高い。
- ◎授業の復習をしている。
- ◎休日の学習ができています。
- ◎自分の考えを他の人に説明したり、文章に書くことができる。

#### 【全国平均を下回った項目】

- ▽意見を発表する時、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している。
- ▽自分にはよい所がある。
- ▽授業の予習をしている。
- ▽テレビやビデオやスマホを使う時間が全国平均より長い。